

建築に特化して、住宅から公共施設まで、  
オールマイティにまちづくりを担うプロフェッショナル集団。



1 創業60年以上の技術と経験を注ぎ込んで作業が進む木造車庫の建築現場 2 第一建設が手がけ2021年5月に完成した「芦原温泉駅西口立体駐車場」 3 木造で大空間を実現するため職人の手刻みで仕上げられた「トラス梁」や「合わせ梁」

「まちがいのない仕事」で、  
街の快適空間づくりをサポート。

第一建設は「公共」「民間」「住宅」を三つの柱として、幅広い分野で建築工事を行っています。あわらし役所や、市内の小、中、高校など多くの市内の公共施設や認定こども園などの民間施設を手がけるとともに、住宅建築やリフォームなどの快適な暮らしの空間づくりも得意としています。近年も芦原温泉駅西口立体駐車場やaキューブなど、あわらし市の新しい「顔」となる事業にも携わりました。創業から60年以上にわたる経験から、建築全般に及ぶ知識や技術が蓄積されており、工法も木造や鉄骨、鉄筋コンクリート造まで幅広く対応。設計も自社で行い、高いデザイン性や環境

問題など新しい課題にも柔軟に対応しています。地元密着の現場が多いことから、トラブルを未然に防ぐ施工など「まちがいのない、責任のある仕事」に努め、修繕などのメンテナンスにもすばやく対応しています。各社員は公共から住宅までオールマイティにこなせる人材がそろい、日々のコミュニケーションも活発で、互いにフォローしあう雰囲気が定着しています。資格取得のための支援や、「リースカー」の支給、定時退社が基本となっていることなど、スキルアップや働きやすい職場環境づくりにも積極的です。

第一建設の「ワザ」にときめき！

独自の技術

伝統の木造技術を継承しながら、  
現代のニーズに応える。

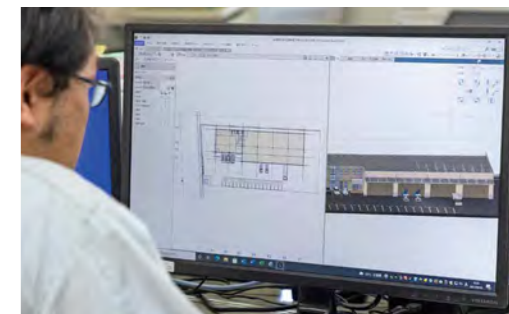
創業者が大工だったこともあり「合掌」「合わせ梁」「トラス梁」といった、職人の手刻みによって大空間を実現する木造技術を大切にしています。昔ながらの技術ですが、柱のない空間は店舗や事務所などで自由自在なデザインや活用法を生むメリットがあります。現在の木造建築で主流となっているプレカット工法では実現が難しく、最近「ウッドショック」による集成材不足に左右されず施工できるという強みも発揮されました。



今後の展望

最新技術の活用で、  
自社の強みを増強・発信。

伝統の継承とともに、デジタル化など最新技術を積極的に取り入れ、第一建設の技術のブランド化を目指しています。設計を提示する際に完成時をイメージしやすい3Dパースを用いたり、ドローンによる外壁などの検査の導入を視野に入れるなど、業務の効率化や発信力の強化にも努めています。



Question & Answer



橋爪 杉太さん

あわらのココが好き

各地区の  
子供から大人までが  
一体となって営む  
「金津まつり」

Q 仕事にはどんな人を求めていますか？

A 建築の仕事で求められる技術や知識は、現場での経験や、実際に手を動かして得られるものがほとんどです。たとえ未経験でも、しっかり学ぼうとする姿勢や行動力がある人を求めています。

Q 取得できる資格や研修、  
サポート事例を教えてください。

A 学びへのサポートはしっかり行います。建築士や建築施工管理技士等の資格取得に向けて通学費用や勉強時間確保の支援を行うほか、専門知識を学べる社外の講習会への参加も奨励しています。

こんな職場です

社員には  
「リースカー」を支給。



社員には一人一台、ハイブリッドの乗用車を「リースカー」として支給。通勤や仕事以外にも利用できます。定時退社が定着しており、多くの社員がプライベートの時間も充実させています。



第一建設 株式会社

〒919-0621 あわらし市市姫5-9-12  
TEL.0776-73-0666 FAX.0776-73-4276  
https://www.daiichikensetsu-kk.com/ info@1kk.biz

設立:1960年/代表:代表取締役 橋爪 幸夫/資本金:2,000万円/売上:3億3,000万円  
(2020年3月期)/従業員数:9人/平均年齢:46歳/勤務地:あわらし市/勤務時間8:00~17:00/福利厚生:リースカー支給、ガソリン代手当、資格取得支援及び手当、各種保険完備

中学生  
職場体験  
受入れ企業

インターン  
受入れ企業

下のコードから  
企業の公式サイトを  
check!

